



私たちはお客様の**“元気”**をサポートします！

事業承継のポイント③：承継する側（前編）

事業承継の演出家が先代だとすれば、後継者は主役です。

主役である後継者は先代の演出を理解しながら自分の役割を果たし、この「事業承継」という舞台の主役を演じきらなければなりません。舞台が成功した時には栄光と賞賛のすべては主役のものですから...

そして、円滑かつ発展的に事業承継を進めるためのキーワードは「尊敬」と「信頼」だと思います。

先代は後継者を「信頼」してすべてを託す、後継者は先代への「尊敬」を忘れずに意志を繋いでいく...
この当たり前のことができずにトラブルになっている例をたくさん見ます。

後継者は前述した「**後継者の資質、覚悟、価値観**」を基に選ばれたことを肝に銘じると同時に自分なりに求められているものやあるべき姿を整理してみる必要があります。

（１）承継とは「紡ぐ」こととわきまえる

引き継いだ繊維に自分の繊維を織り込み縫いをかけて丈夫な糸を紡ぐのが役割。

まず最初は、組織や先代の歴史を知り、その延長線上に自分の未来が繋がっていることをキチンと理解する必要があります。先代から引き継ぐべき繊維（価値）に自分なりの繊維（価値）を縫い込みより丈夫な糸を作ることが永続企業の基盤を作る第二創業だという意識が大切です。

この意識がなければ糸は途切れ、先代から引き継ぐべき価値を失い、事業承継とは名ばかりの単なる抜け殻の引継となってしまいます。

（２）最初の仕事は新しいことはしないこと

会社を引き継いだ後継者の最初の仕事は「新しいことはしない」こと。

先代の仕事を見ながら自分ならああしたいこうしたいと色々な事が頭に浮かぶのは当然です。しかし、まずは最初の一年を先代の方針を受け継いで会社をキチンと守ることにより、初めて周囲から「この後継者なら大丈夫だ」と認められるのです。

余程のボロ会社でなければ誰も最初から新社長に劇的な変化など望んではいません。引き継いだ途端にジタバタと色々なことを変えて業績を悪化させたら、自意識過剰な功名心ばかりが先走る幼いダメ後継者というレッテルを貼られ、社員も取引先も逃げ出します。

（３）慢心しないこと

権力の集まるところに情報や注目が集まるのは当たり前です

承継が進めば社員も取引先も新社長の方を向きますが、決定権がある方を向くのは当たり前です。これを自分の実力と勘違いして道を踏み外す例をたくさん見てきました。

社長になった途端に色々な関係者から情報が集まり本来の会社のミッションを忘れてオイシイ話に飛びついたり、謙虚さを忘れて自分を過大評価したり、私的な欲により判断を誤らせる行いをしたり... ある会長の「ヤルと決めたことに集中するのが経営。ちやほやされてオイシイ話に惑わされ自分を見失う奴は失格」という言葉と共にクビになった社長を思い出します。

《6月号に続く・・・》

◆生産性の向上

・働き方改革

日本では「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」「育児や介護との両立など、働く方のニーズの多様化」などの状況に直面しています。

こうした中、投資やイノベーションによる生産性向上とともに、就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境を作ることが重要な課題になっています。

「働き方改革」は、この課題の解決のため、働く方の置かれた個々の事情に応じ、多様な働き方を選択できる社会を実現し、働く方一人ひとりがより良い将来の展望を持てるようにすることを目指しています。

【厚生労働省HPより抜粋】

●中小企業による生産性の向上

現状の働き方改革では長時間労働の是正について焦点が当てられています。もちろん是正することにより限られた時間で今まで以上の成果を上げることによる生産性の向上や、時間が短縮されることによる多様な働き方の実現は可能かと思いますが、その改善方法については補助金を出すから会社に任せるといった冷たい部分も感じられます。

一方で、上記に記載されている「働く方一人ひとりが良い将来の展望を持てるようにする」という部分が希薄になっているのではないかと思います。中小企業では一人ひとりの仕事が会社の成績に大きく響いてきます。一人ひとりの良い将来の展望を会社で見つけることにより、働きがいを実現し、自ら考え発言し、行動することにより生産性が向上するものです。これを行うには経営者側が権限委譲を行い、あれこれ口を出すのではなく、ゴール設定を従業員としっかり行い、実行を任せて挑戦させることが必要です。また、従業員側では任された仕事やプロジェクトをしっかりと工程を組み、成功させるという責任を持つことにより、働きがい生まれてきます。もし、失敗したとしてもその仕事やプロジェクトに携わった従業員はその経験をもとに成長し、成功した場合にはさらに自信をつけることで、より働きがい生まれるからです。

●業務改善コンサルについて

TEAMyokoの新しい商品として「業務改善コンサル」を紹介させていただきます。私たちのビジョンは「お客様のビジョン実現と真の豊かさの創出をサポート」することです。「業務改善コンサル」の目的はお客様の生産性を向上することにあります。実際に今サポートさせていただいている内容は以下の通りです。

- ① 営業担当者の使うITツール導入支援サポート
- ② 顧客管理まで含めたグループウェア導入支援サポート
- ③ 毎月の数字が早く把握できる自計化導入支援サポート
- ④ 会計事務所向けの製販分離導入支援サポート

導入支援をさせていただくことにより、現状の業務フローやツールを明確化し、あるべき姿とのギャップを埋めていく作業を行います。そうすると実際の業務へ落とし込みができ、よりよいフローが構築され、生産性の向上につながるようになります。また、従業員の方々とプロジェクトを組み、一緒に考え、一緒に構築していくことにより、働きがいや、新しいことへチャレンジすることの楽しさを体験いただき、サポートが完了した後も改善を続けて生産性の向上に繋げていただきたいと思います。

上記でご紹介したその他の方法も含め、初回面談等も無料となっておりますので疑問点、不明点等ございましたら弊社担当：酒元までお問合せ下さい。

★ 悩める相続第23弾！

近年、高齢者をだましてお金を奪おうとする金融犯罪が多発しているため、今月は高齢者の金融犯罪についてレポートをお送りいたします。

銀行や役所などの信頼性の高い組織を装い、巧妙に現金やカード類を奪う事例が多く見られます。

一人暮らしの高齢者が増えるなか、子どもは離れて暮らす親をどのように守ったらいいいのでしょうか。

● 親の金融被害は子どもが守る

警察庁の調べによりますと、特殊詐欺で最も多い「オレオレ詐欺」の被害総額は2017年に200億円強。還付金があると言ってATMなどで入金させる「還付金詐欺」の被害額も36億円にのぼった様で、被害者の72%は65歳以上の高齢者であると発表されています。

犯人の手口も巧妙化され、複数の人間が連携して別々に電話を掛けて騙す「劇場型」が増えており、一旦、お金を払ってしまったらカードを渡してしまうと取り戻すのは難しいのが現状です。

● 番号通知や留守番電話

ほとんどの場合は不安や恐怖心をあおり、せかせることが多くなっています。「不利益が生じている」などの情報を信じ込ませ、「早くしないと大変なことになる」とパニック状態に陥れる手法も多くなっています。

特に、高齢になるほど親は自宅にいる時間がより長く、電話や郵便物などを使った詐欺の手口に引っ掛かりやすいという側面があります。

子どもは普段からどのような対策がとれるのでしょうか。

まず、第一に親と頻繁に電話で話すことです。孫の話題、思い出の旅行の話などの共通の話題を挙げ、自分の会話のテンポや声色などを親に慣れてもらうことです。

第二に電話に工夫をすることです。相手先の通知表示がない電話には出ないように決めておくようにするか、在宅時も常に留守番電話モードに設定し、相手と直接話をする機会を断つことも有効です。

親子間であらかじめ「合言葉」を決めて、定期的に会話をする際にやってみることも有効と言えます。他には不振な電話があった場合は必ず子どもに電話をするか、警察に相談するように定期的に確認することも必要です。

● 被害時は警察に連絡を

被害を最小限に食い止めるために、高齢者によるATM利用を一部制限する銀行も増えており、一部の銀行は1日当たりの引き出し限度額を20万円以下などに設定しています。

引き出し限度額は個別に利用上限の設定に応じてくれる銀行も出てきていますが、口座保有者の了解が必要ですので、親子でよく話し合うことが必要です。

実際に被害に遭ったら早めに警察や国民生活センターなどに相談するのがよいでしょう。

銀行サービスに関する被害なら直ぐに当該銀行にも連絡をすることも重要です。盗まれたキャッシュカードの利用凍結などの対策が取りやすくなります。ウチは大丈夫と過信せず、ご両親とのコミュニケーションのきっかけにいただければと思います。



横浜総合フィナンシャルの西尾です！

親が遠方に住んでいるなら、帰郷した際に民生委員、ケアマネジャーなど親の家に出入りする人と、必要に応じて連絡できる体制を作っておくと良いでしょう。

昔と違い人間関係が希薄になりがちなので、なおさら意識が必要です。

今月の yoko-so



今月は、第二回目シャッフルランチと週末に行われたBBQの様子をお届けします。GW明けから3月決算作業も一気にヒートアップしていく中でメンバー全員トップギアで駆け抜けます。皆で協力して乗り切ります！！

春のBBQ開催



今月は3月決算のラストスパートを乗り切ろう！という事でお天気にも恵まれ週末に所内BBQを開催し皆英気を養いました。ご家族で参加してくれたメンバーもあり和気あいあいと楽しく過ごしました。子供たちと元気に駆け回って翌日筋肉痛に襲われたメンバーもいた模様(笑) こうしてみると事務所メンバーも人数がかなり増えました。嬉しいですね ♪ また今後も皆でにぎやかにイベント開催していきたいですね！



5月の月初MT後は第二回目となる『Yoko-soシャッフルランチ』開催です！前回とはまた異なるメンバーにてお昼ごはんを囲みます♪今回は竹城リーダー率いるグループが偵察してきたお店での風景をご紹介します

次号予告

来月は、半年間の繁忙期シーズンが終わり、新年度の新たなプロジェクトの取り組みが始まります。5月からのクールビズにも関係ある事務所全体での新たな取り組みです。気持ちを引き締めつつ、楽しんで臨みたいと思います。プロジェクト内容こうご期待！！それ以外にも事務所では2019年の新卒採用の向け説明会の開催や他のプロジェクトの始動や準備が目白押しです。夏が来る前にバテない様にEnergizerで頑張ります！



土鍋焼きハンバーグがランチのおすすめメニュー(¥1,000)店内奥はカウンター越しに鉄板でハンバーグやステーキを焼く所も見ることが出来る為、ますます食欲がそそられます！夜も営業しているので今度は打ち上げでリベンジを

今月の一言…“良薬は口に苦し”

たとえ相手がとても悪いことをしていても、もし環境や状況が違えば、自分だって、するかもしれません。ですからむやみに人を批判したり、非難したりしないようにしてください。

＜ 船井幸雄 ＞

安易に人を批判する人は自分自身と真摯に対峙したことの無い人なのだと思います。

★本や講演やお客様のお話の中から、「これは自分の生き方に取り入れよう」と感じたことをノートに書きとめています。そのノートの中から一言…（v o l . 1 2 1）

★ 先日、動物病院の開業サポートで一緒させていただいております設計士さん数名と勉強会を立ち上げました。日本における高齢化と人口減は大きな社会問題となっていますが、ペットの世界ではもっと深刻な問題となっています。人間より短い寿命の犬や猫の平均寿命は14年から15年と言われています。2017年に高齢犬のピークを迎え今年から急激に高齢犬の頭数が減少していきます。業界全体を底上げし、盛り上げていくための勉強会です。この会から新しいものを発信したいと思います。（NISHIO）

★ 新卒が入社して1ヶ月が経過しました。今までは理念研修が終わるとすぐに社内で実務作業を経験していたのですが、今年は各部署の先輩達に同行し、お客様とどのような話をしているのか体験する時間をとっており、とても良い刺激を受けているようです。同席をお許し頂いたお客様、本当にありがとうございます。6月までになりますが、今回の体験は、きっと「将来の目標」を描く一助になっていると思います。お客様にもう少しお手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願い致します。（YAMAMOTO）

★ 横浜総合マネジメントの新たな情報提供の取り組みとして、Facebookを立ち上げました！お客様への経営情報の配信を目的としているのですが、自分達でやることによりSNSを活用したビジネス展開の可能性を学ぶ機会にもなっています。結果を変えたければ、考え方とやり方を変える。アイデアを実際の行動に移すことで、見える課題も進化していく…。PDCAサイクルの運用こそ、経営の王道であることを改めて感じます。是非、閲覧の上ご意見・ご要望をお聞かせください！（TOCHIKURA）

★ エベレスト遠征中のため出発前の3月末にこの原稿を書いています

このニュースをお届けする5月末には今回のエベレスト登山の結果が出ている頃かと思います。

4月半ばにチベット側ベースキャンプ（5150m）に入り、計画では4月17日から5月30日まで44日間のエベレスト登山期間に入ります。チベット側は砂漠地帯ですからベースキャンプまでは車で入ることができますのでここからが本当の登山になります。5150mのベースキャンプをスタートし、中間ベースキャンプ（5800m）、アドバンスベースキャンプ（6400m）もキャンプ1（7000m）、キャンプ2（7800m）、ここから酸素ボンベを背負いキャンプ3（8300m）、そして山頂（8848m）



を目指します。酸素ボンベを使うキャンプ2まで何度も往復して高度順応を繰り返します。この順応により、もし8000mを超えたところで酸素が切れた場合に生き残れるか否かが決まります。酸素ゼロの水中なら一分と持たない人間の身体も30%分の酸素があれば順応により生き残れる可能性がある。人の身体ってすごいですね。地球のてっぺん、デス・ゾーンを十分体験してきたいと思います。感謝！（IZUMI）

TEAM yoko-so

税理士法人横浜総合事務所

株式会社横浜総合マネジメント／株式会社横浜総合フィナンシャル／株式会社横浜総合エクスペリエンス

< 横浜総合ASP推進センター / 横浜総合M&Aセンター >

セミナーのご案内

※関与先値引き有り

★ “将軍の日” 中期経営計画作成セミナー

自社の5年後のあるべき姿と、そのための経営課題を明確にするための一日！

日時：平成30年6月12日(火)18(月)／10時～18時

場所：横浜総合事務所セミナールーム

募集：5社限定 料金一社 54,000円

昼食代込（お二人迄参加可）

★ “未来創造塾” 毎月開催、経営者セミナー 《※※※年間会員募集中※※※》

第89回「未払い残業代請求 労働基準監督署はここを見る」

講師：町田安全リサーチ 労働衛生コンサルタント 村木 宏吉

日時：平成30年6月21日(木)／16時～18時、終了後実費にて懇親会

場所：横浜総合事務所セミナールーム

募集：都度参加会費 5,000円

ネットワーク

日本大通り法律事務所、小越司法書士・行政書士事務所、小俣不動産鑑定士事務所

(株)人財経営センター、(株)日本M&Aセンター、社会保険労務士法人エール

(株)事業パートナー、(株)FPG、(株)経営改善支援センター、一般社団法人フードアカウンティング協会

(株)パワーズアンリミテッド、NMC 税理士法人税務総合対策室、税理士法人東京クロスボーダーズ

(株)日本エスクロー信託、ベンチャー支援機構MINERVA(支援会員) 他

〒231-0023 横浜市中区山下町 209 帝蚕関内ビル 10F

TEAM 横浜総合事務所 / TEL045(641)2505、FAX045(641)2506

ホームページ <http://www.yoko-so.co.jp/>

「経営者へのメッセージ」「癒しの森暮らし」のブログにもつながります